

静電容量形
水平傾斜計
MC-600H[1]-RS[2]
仕様書

株式会社東横エルメス
東亞エルメス株式会社

2017. 2. 1

1. 概要

本製品は、静電容量形のローラー付水平傾斜計で、主としてトンネルの注入式長尺先受工法における地山の変形の計測を、深度毎に多段で設置して使用します。

2. 特長

- 1)市販のさまざまな寸法の十字溝付パイプにローラーを取り替えることで適応出来ます。
- 2)ローラー付ですので、測定パイプ内のグラウトの必要がありません。
- 3)ご指定によりアレスタの内蔵も出来ます。

3. 仕様

型 式	MC-600H[1]-RS[2]
測定軸	1軸
測定範囲(FS)	±600分
定格出力(RO)	±600 ±20mV
直線性	±0.5 %RO以内
ヒステリシス	±0.5 %RO以内
許容過負荷	200%
許容温度範囲	-10～+70 °C
許容耐水圧	0.8 MPa
定格使用電流	50 mA
絶縁抵抗	DC25Vにて500MΩ以上
寸 法	φ30×H450 mm (リンクボール含む)
質 量	約1.2 kg
ケーブル	S4-3(0.3mm ² 4心、シングルシース)
ケーブル標準長	1 m

※アレスタ内蔵の場合は[1]に「A」を記入します。

※型式末尾の[2]は適応測定パイプ径を示し、47,53,56,74(mm)が標準になります。

※900分の製作も可能です。

測定パイプ類および設置数量

推奨測定パイプ	外径別設置数量	[2]
十字溝付パイプ	外径47 ～約11台	47
	外径53 ～約13台	53
	外径57 ～約15台	57
	外径74 ～約30台	74

※十字溝付内径47mmのケーブル外径は4.5mmです。

付属部品(オプション:測定パイプ内に設置する場合、必要となります。)

品名	型式	内容	記事
挿入ロッドセット	MR-[1]H	傾斜計間の継ぎロッド	設置深度により長さを選択
ロッドエンドキャップ	CAP-[2]H	孔口挿入ロッド端部固定用	管径により選択

※挿入ロッドセットの型式末尾の[1]は測定ピッチ(mm)を記入します。

※ロッドエンドキャップの型式末尾[2]は適応内径を示し53、60、80(mm)を記入します。

4. 設置外略図

下図は、十字溝付パイプ内に水平傾斜計を設置した状態です。

